

令和3年11月1日(月)

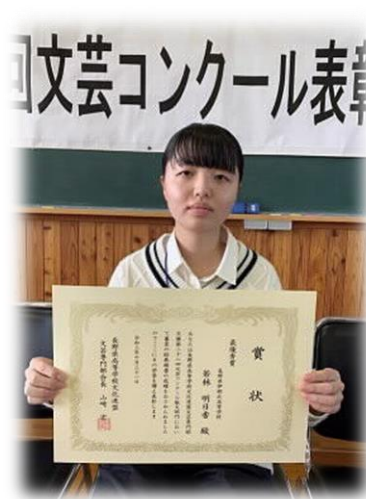
将棋部、文芸部大活躍

将棋部は10月30日～31日における第33回長野県高等学校将棋新人選手権大会において、女子個人で高山日那さん(1F)が優勝、全国大会の出場権を獲得しました。高山さんは3年生が部活を引退したため、練習相手が以前の半分以下になりましたが、一般の大会などを利用して研鑽を積み、全国大会で良い成績を残したいと決意を述べています。

一方、文芸部の若林明日香さん(3B)は長野県高等学校文芸コンクールの散文部門で最優秀賞を受賞しました。若林さんは1年次には同コンクールで佳作、2年次には優秀賞を受賞し、3年次の今回は最高位である最優秀賞を勝ち取りました。表彰式では、圧倒的に文が上手だと選考委員の先生に褒めていただきました。若林さんは大学入学後も創作活動を続けていきたいということです。今後のさらなる活躍が楽しみです。



全国大会での活躍を述べる高山さん（左から二人目）



「ずっと創作活動を続けていきたい」



表彰を受ける若林さん（長野吉田高校）



三年連続、入賞を顧問と学校長へ報告